



平成30年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年2月13日

上場会社名 三光産業株式会社

上場取引所 東

コード番号 7922 URL <http://www.sankosangyo.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 遠藤 幹雄

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役総務・経理担当 (氏名) 高橋 光弘

TEL 03-3403-8134

四半期報告書提出予定日 平成30年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	9,424	33.0	213	—	279	—	263	△9.0
29年3月期第3四半期	7,084	△4.2	△90	—	△20	—	289	—

(注)包括利益 30年3月期第3四半期 388百万円 (124.6%) 29年3月期第3四半期 172百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	42.59	—
29年3月期第3四半期	46.79	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第3四半期	13,205	8,751	66.3
29年3月期	11,443	8,536	73.4

(参考)自己資本 30年3月期第3四半期 8,751百万円 29年3月期 8,401百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	0.00	—	7.00	7.00
30年3月期	—	0.00	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	7.00	7.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,000	20.8	230	—	280	—	230	12.5	37.13

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想の修正については、本日(平成30年2月13日)公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

30年3月期3Q	7,378,800 株	29年3月期	7,378,800 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

30年3月期3Q	1,185,835 株	29年3月期	1,185,791 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

30年3月期3Q	6,193,000 株	29年3月期3Q	6,193,009 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(参 考)

平成 30 年 3 月期の個別業績予想 (平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1 株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,000	1.8	△20	—	70	100.4	40	△77.1	6.45

(注) 直近に公表される業績予想からの修正の有無 : 有

個別業績予想については、本日 (平成 30 年 2 月 13 日) 公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業業績の改善や個人消費の持ち直しなど緩やかな景気回復が続きましたが、雇用の逼迫並びに海外における不安定な政治動向やアジア新興国経済の成長鈍化など、先行きは不透明な状況で推移いたしました。

印刷業界においては、印刷需要が減少するなか受注競争による単価の下落等により、依然として厳しい経営環境が続いております。

このような状況のもと当社グループは、効率化の推進による収益改善と成長に向けた新たなチャレンジを基本方針に掲げ、業績回復に向けて取り組んでまいりました。この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は、タッチパネル関連製品等の受注増により、9,424百万円（前年同期比133.0%）と大幅な増収となりました。

利益面につきましては、売上高増加に伴う販売費及び一般管理費の増加はあったものの、増収効果及び歩留率の改善等の原価低減に努めました結果、営業利益は213百万円（前年同期は90百万円の営業損失）となり、為替差益、受取配当金等の計上により経常利益は279百万円（前年同期は20百万円の経常損失）となりました。また、特別利益に計上した固定資産売却益は前年同期比352百万円減少いたしました。親会社株主に帰属する四半期純利益は263百万円（前年同期比91.0%）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

① 日本

タッチパネル関連製品の幅広い営業展開と、一般シール・ラベル製品等の受注確保のため、既存取引先の深耕のほか食品関連等の新規分野への営業展開を積極的に行い、製造面については、歩留率の改善及び内製化による効率化を重点的に進めてまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は5,550百万円（前年同期比104.8%）となり、セグメント損失は25百万円（前年同期は34百万円のセグメント損失）となりました。

② 中国

日本国内に新設したグローバル営業部との連携強化により、タッチパネル関連製品を中心に得意先からの受注は大幅に増加し、また、製造面については生産効率の改善、徹底した経費の削減を行ってまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は3,391百万円（前年同期比234.1%）となり、セグメント利益は231百万円（前年同期は30百万円のセグメント損失）となりました。なお、中国に所属する連結子会社は、光華産業有限公司及び燦光電子（深圳）有限公司であります。

③ アセアン

サンコウサンギョウ（マレーシア）SDN. BHD. につきましては、日本からの営業面・製造面における支援体制により、受注の増加及び製造工程の改善等を図り、業績は回復基調で推移いたしました。また、サンコウサンギョウ（バンコク）CO., LTD. は、日本国内外からの営業面・製造面の支援を行い事業展開の遅れを回復すべく努めております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は482百万円（前年同期比142.3%）となり、セグメント利益は0百万円（前年同期は38百万円のセグメント損失）となりました。なお、アセアンに所属する連結子会社は、サンコウサンギョウ（マレーシア）SDN. BHD. 及びサンコウサンギョウ（バンコク）CO., LTD. であります。

(2) 財政状態に関する説明

第3四半期連結会計期間末における総資産の残高は13,205百万円となり、前連結会計年度末比1,762百万円増加いたしました。これは、主に現金及び預金が496百万円増加したほか、第2四半期連結会計期間以降の売上高の増加により、受取手形及び売掛金が1,086百万円増加したことによるものであります。

負債総額は4,454百万円となり、前連結会計年度末比1,547百万円増加いたしました。これは、主に支払手形及び買掛金1,617百万円の増加によるものであります。

また、純資産総額は8,751百万円となり、前連結会計年度末比215百万円増加いたしました。これは、利益剰余金が220百万円、その他の包括利益累計額が124百万円増加いたしました。非支配株主からの株式譲渡により非支配株主持分が135百万円減少したこと等によるものであります。この結果、自己資本利益率は66.3%（前連結会計年度末は73.4%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期の通期業績予想につきましては、平成29年5月12日に公表した予想値を修正しております。詳細につきましては、本日（平成30年2月13日）公表した「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,077,077	3,573,934
受取手形及び売掛金	3,619,625	4,706,128
商品及び製品	420,338	383,448
仕掛品	120,181	126,583
原材料及び貯蔵品	213,329	284,605
その他	90,648	148,130
貸倒引当金	△2,139	△2,128
流動資産合計	7,539,061	9,220,702
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,728,192	2,764,683
減価償却累計額	△1,815,251	△1,847,433
建物及び構築物(純額)	912,941	917,249
機械装置及び運搬具	2,721,375	2,784,780
減価償却累計額	△2,240,622	△2,281,926
機械装置及び運搬具(純額)	480,753	502,854
工具、器具及び備品	200,780	220,538
減価償却累計額	△176,267	△179,044
工具、器具及び備品(純額)	24,513	41,494
土地	1,281,324	1,282,606
リース資産	53,332	53,332
減価償却累計額	△9,041	△15,266
リース資産(純額)	44,290	38,065
有形固定資産合計	2,743,823	2,782,269
無形固定資産		
ソフトウェア	2,500	2,317
無形固定資産合計	2,500	2,317
投資その他の資産		
その他	1,224,210	1,254,844
貸倒引当金	△66,027	△54,231
投資その他の資産合計	1,158,183	1,200,612
固定資産合計	3,904,507	3,985,199
資産合計	11,443,569	13,205,902

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,076,205	3,693,208
未払法人税等	60,397	9,662
賞与引当金	115,631	54,000
その他	253,831	280,682
流動負債合計	2,506,065	4,037,553
固定負債		
長期未払金	33,403	853
退職給付に係る負債	267,032	252,575
その他	100,840	163,409
固定負債合計	401,276	416,839
負債合計	2,907,341	4,454,392
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,850,750	1,850,750
資本剰余金	2,272,820	2,277,951
利益剰余金	5,010,548	5,231,010
自己株式	△1,013,834	△1,013,854
株主資本合計	8,120,284	8,345,857
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	289,232	418,216
為替換算調整勘定	△8,343	△12,563
その他の包括利益累計額合計	280,888	405,652
非支配株主持分	135,054	—
純資産合計	8,536,227	8,751,509
負債純資産合計	11,443,569	13,205,902

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	7,084,510	9,424,746
売上原価	5,830,011	7,782,211
売上総利益	1,254,499	1,642,535
販売費及び一般管理費		
役員報酬及び給料手当	638,013	651,498
賞与引当金繰入額	36,447	35,738
退職給付費用	33,892	34,143
福利厚生費	121,708	132,158
その他	514,890	575,713
販売費及び一般管理費合計	1,344,951	1,429,252
営業利益又は営業損失(△)	△90,452	213,282
営業外収益		
受取利息	3,200	2,014
受取配当金	12,562	16,076
貸倒引当金戻入額	2,553	12,531
為替差益	37,792	17,518
補助金収入	3,638	3,405
その他	11,851	17,427
営業外収益合計	71,598	68,973
営業外費用		
賃貸建物減価償却費	226	407
その他	1,269	2,367
営業外費用合計	1,495	2,775
経常利益又は経常損失(△)	△20,350	279,480
特別利益		
固定資産売却益	354,961	2,400
特別利益合計	354,961	2,400
特別損失		
固定資産処分損	176	929
特別損失合計	176	929
税金等調整前四半期純利益	334,434	280,951
法人税、住民税及び事業税	43,400	6,700
法人税等調整額	5,001	11,290
法人税等合計	48,401	17,990
四半期純利益	286,033	262,961
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△3,783	△851
親会社株主に帰属する四半期純利益	289,816	263,812

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)
四半期純利益	286,033	262,961
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	90,925	128,984
為替換算調整勘定	△203,972	△3,490
その他の包括利益合計	△113,046	125,494
四半期包括利益	172,987	388,455
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	194,656	388,576
非支配株主に係る四半期包括利益	△21,668	△121

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			
	日本	中国	アセアン	合計
売上高				
外部顧客への売上高	5,296,912	1,448,755	338,842	7,084,510
セグメント間の内部売上高 又は振替高	509,645	35,673	2,552	547,871
計	5,806,557	1,484,429	341,395	7,632,382
セグメント損失(△)	△34,197	△30,288	△38,573	△103,059

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容

(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	△103,059
セグメント間取引消去	12,607
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△90,452

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			
	日本	中国	アセアン	合計
売上高				
外部顧客への売上高	5,550,540	3,391,879	482,326	9,424,746
セグメント間の内部売上高 又は振替高	367,821	144,018	5,258	517,098
計	5,918,361	3,535,897	487,585	9,941,845
セグメント利益又は損失(△)	△25,357	231,630	356	206,629

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の
主な内容

(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	206,629
セグメント間取引消去	6,652
四半期連結損益計算書の営業利益	213,282

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。